

V O L V O



ボルボ・トラックのドライバー・サポート・システム

あらゆる側面から 安全確保を後押し

ボルボ・トラック。さらなる発展のために

V O L V O

目次

アダプティブ・クルーズ・コントロール	3
アダプティブ・ハイ・ビーム	4
自動制動保持機能	5
非常ブレーキ付き衝突警報	6
ドライバー・アラート・サポート	7
インテリジェント速度制御支援機能	8
タイヤ空気圧監視システム	9
歩行者・自転車の保護機能	10

こうした機能は、想定どおりに使用することで、走行時の安全性向上に役立つように設計されています。本カタログに記載されている一部の機能は、オプションとしてのみ提供、または日本未導入の場合があります。また、写真は撮影用車両のため日本仕様車と異なる場合があります。製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

ボルボ・トラック。さらなる発展のために

アダプティブ・クルーズ・コントロール

前方の車両に対して安全な車間距離を保ちます。アダプティブ・クルーズ・コントロールによりトラックは、渋滞が発生した場合に、他の車両との距離が一定に保たれるよう自車両を完全停止させ、渋滞が解消されたらエンジンを自動的に再始動します。アダプティブ・クルーズ・コントロールとストップ&ゴーは、混雑した高速道路の走行時に役立つ機能です。

車間距離の維持

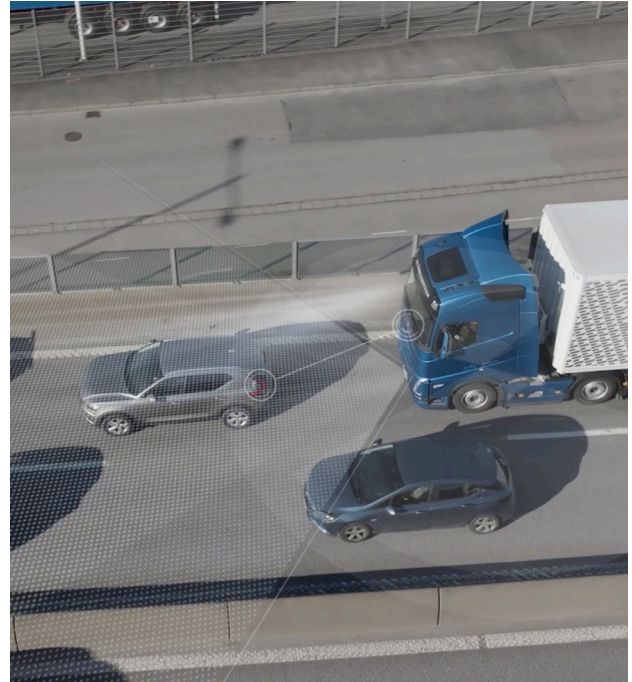
アダプティブ・クルーズ・コントロールは、レーダーセンサーを使用して前方の車両を検出します。そして速度を分析し、前方の交通量に合わせて速度を自動的に調整します。アダプティブ・クルーズ・コントロールが作動していれば、ドライバーは簡単に車間距離を保ち、交通の流れに合わせて走行できます。

自動ストップ&ゴー

アダプティブ・クルーズ・コントロールを有効にすると、停止するまであらゆる速度で交通の流れに追従できます。前方の交通車両が減速して完全に停止すると、トラックも停止します。2秒以内に交通が再び動き始めると、トラックは自動的に追従します。長時間停止した場合は、ドライバーがアクセルを再度踏むか、ステアリング・ホイールの再始動ボタンを押す必要があります。

さらにクルーズ

クルーズ・コントロールは多くの場合より高速度で使用されますが、アダプティブ・クルーズ・コントロールには幅広い用途があります。アダプティブ・クルーズ・コントロールは、時速4kmを超える速度で作動可能ですが、停止するまで作動を継続します。これにより、交通量が多い状況で役立ちます。



メリット

- ストレスが少ないリラックスした運転
- 他の車両に対して安全な距離を維持
- 完全に停止するまで作動
- 自動ストップ&ゴー

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

アダプティブ・ハイ・ビーム

ドライバーの直接の視界は、安全に運転するための最も貴重な財産です。暗い状況下では、最高の前方視界を確保することが重要です。アダプティブ・ハイ・ビームは、他の車両のドライバーを邪魔することなく、最適な照明が得られるようにハイ・ビームをオンにし、暗い状況下での運転を可能にします。

視界の回復が容易

アダプティブ・ハイ・ビームにより、暗い場所での視界を簡単に最適化できます。ドライバーは、暗くなったらすぐにハイビームをオンにすることができます。他のドライバーの邪魔にならないように、両ヘッドライトが個別に、自動的かつ動的にビームを調整して、視界を改善します。

センサーが検知

前方の交通状況を検知する機能は、レーダーセンサーとカメラを組み合わせで実現されています。他の車両が検知されると、自動的に光量を落とし、他の車両に対する光の眩しさを抑えます。

LED ライトによるビームの調整

各ヘッドランプ・ユニットは、4つのリフレクターに取り付けられた12個のLEDライトで構成されています。システムは、各LEDライトを自動的にオン/オフします。さらに、8つのリフレクターの24個のLEDライトが動的なビームを形成し、リアルタイムで視界を最大化します。対向車や前方車両が検出されない場合は、すべてのLEDライトが点灯し、妥協のない前方照明を提供します。



メリット

- リアルタイムでビームを調整
- 交通量の多い状況でも視界を最適化
- トラックの運転手や他の道路利用者の安全性の向上
- 使いやすい自動操縦
- 交通安全性の向上

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

自動制動保持機能

自動制動保持機能により、発車やストップ&ゴーがより容易で安全になります。このシステムは、ドライバーが次にアクセルを踏むまで、トラックが停車位置から動かないよう制動状態を自動的に維持するため、ブレーキペダルを踏み続ける必要はありません。

スムーズに発車

自動制動保持機能は、上り坂、下り坂、平坦路のいずれであっても、発車時に前後に動きリスクを軽減します。ドライバーがアクセルを踏むまでブレーキがかかります。困難な路面への対応がより安全で快適になります。

ブレーキをかけて静観する

トラックが完全に停止するまでブレーキをかけると自動制動保持機能は最後に適用されたブレーキ圧を維持し、トラックを停車位置から動かないようにします。システムのセンサーが何らかの動きを検出すると、トラックと、それに接続するトレーラーを静止するためにブレーキ圧を高めます。ドライバーが再びアクセルを踏むまでブレーキがかかり、ブレーキ・ペダルを踏む必要はありません。発停車が多い走行がさらに容易になります。

どこでも作動

自動制動保持機能は、前進時または後進時に作動します。上り坂、下り坂、平坦路、そして、路面に左右されることはありません。



メリット

- 制動後のより容易かつ安全な発車を支援する
- 意図しない移動のリスクを軽減
- ストップ&ゴーの運転が簡単に
- 前進・後退のどちらにも有効
- 上り坂、下り坂、平坦路でトラックを静止
- 交通安全性の向上

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

衝突警報 非常ブレーキ

高速走行時は、先行車との距離が安全マージンになります。緊急ブレーキ装備付き衝突警報装置は、前方車両との距離が近づき衝突の危険があると判断した場合、その旨を段階的にドライバーに知らせます。ドライバーがこれに応じないと、車両にブレーキが自動的にかかりトラックが停止します。

検出と識別

間近に迫る衝突の危険性を検出するために、トラックはレーダー・センサーとカメラの両方を使用して情報を収集し、前方の路上の車両を識別します。他の車両との距離が縮小しているかどうかを測定し、衝突の危険がある場合にドライバーに警告します。

アラート、警告、およびブレーキ

最初のアラートは、赤色光が点灯してフロントガラスに反射することによって示されます。ドライバーが最初のアラートに対処せず、リスクが残る場合、ライトが点滅し、さらに警告音が鳴ります。依然してリスクが残り、それでも警告に対して何の措置も講じられない場合、ホイール・ブレーキが適用されてトラックにブレーキがかかり、迫る衝突を回避します。

自動的に作動

緊急ブレーキ装備付き衝突警報装置は、トラックの発進時に自動的にオンになり、5 km/h 以上の速度で作動します。



メリット

- 衝突や事故のリスクを軽減
- 段階的に警告し、介入
- レーダーとカメラの両方を使用して最適な機能性を確保
- 交通安全性の向上

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

ドライバー・アラート・サポート

ドライバーは、常に注意を払い、運転に集中する責任があります。ドライバー・アラート・サポートは、ドライバーの不注意や眠気を示す兆候を検出し、警告するように設計されています。これにより、安全性が高まります。

不注意と眠気を検出

運転中にドライバーの疲れがたまり、注意力が低下すると、事故のリスクが高まります。ドライバー・アラート・サポートは、前方のカメラを使用して車線内のトラックの動きを監視することで、こうしたリスクを防ぎます。

段階的なアラート

不注意な運転または居眠り運転の兆候を検出すると、ドライバーに運転に集中するように音とメッセージで警告します。依然としてドライバーの行動の逸脱が検出される場合、ドライバー・アラート・サポートはさらに大きな音で警告し、オーディオ・システムとクルーズ・コントロールが作動している場合にはそれらをオフにします。また、ドライバーに休憩を取るよう推奨されます。

自動的に作動

ドライバー・アラート・サポートは、イグニッション・キーをオンにすると自動的にオンになり、速度が 65 km/h を超えると作動します。



メリット

- ドライバーの不注意や眠気を示す兆候を検出して警告します
- 段階的なアラート
- 自動的に作動
- 交通安全性の向上

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

インテリジェント速度制御 支援機能

法定制限速度に従うことは、交通安全において重要な要素です。インテリジェント速度制御支援機能は、ドライバー・インフォメーション・ディスプレイで特定の車両が従うべき正しい制限速度を知らせます。これは情報を提供する機能であり、積極的に速度を制限するものではありません。

道路標識と GPS

インテリジェント速度制御支援機能は、カメラを使用して制限速度を提示する道路標識を読み取ります。場合によっては、地図データも情報源として使用します。

連結された各車両に合わせて調整

インテリジェント速度制御支援機能は、制限速度を登録して提示するだけではありません。実際に運転している車両の連結も考慮されます。ドライバー・インフォメーション・ディスプレイに表示される制限速度は、地域の規制に従って調整されます。

通知および警告

インテリジェント速度制御支援機能は、ドライバー・インフォメーション・ディスプレイで車両が従うべき制限速度を知らせます。速度制限が変わると、視覚と聴覚で警告します。速度を超過すると、視覚と聴覚でドライバーに警告されます。



メリット

- 制限速度の順守が容易
- 交通安全性の向上
- 意図しない速度超過を避けることができる
- 連結された各車両に基づく情報
- 扱いやすい
- 交通安全性の向上

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

タイヤ空気圧監視システム

タイヤが爆発するリスクを減らすことができれば、走行時の安全性が大きく向上します。このリスクを軽減するために最も良いのは、タイヤの状態が良好で、空気圧が適切であることを確認することです。タイヤ空気圧監視システムにより、車両の連結全体において、すべてのタイヤの空気圧をドライバーが制御できます。

事故やダウンタイムを回避

爆発したり、さらに他のタイヤに不具合が生じたりすることで、ドライバーがトラックの制御を失い、深刻な事故につながる恐れがあります。事故に至らなかったとしても、パンクは予期せぬダウンタイムにつながり、修理コストや配送の遅延が生じます。

扱いやすい

トラックの各タイヤにあるセンサーが正確な圧力と温度を記録します。ドライバーは、ドライバー・インフォメーション・ディスプレイによりタイヤの空気圧を簡単に監視できます。空気圧の低下、急激な空気漏れ、または高温状態が検出された場合に、ディスプレイの警告によりその旨をドライバーに知らせます。

トレーラーのサポート

トレーラーに監視システムが装備されている場合、ドライバーは各タイヤの圧力を監視し、トレーラーを含む車両の連結全体からアラートを受け取ることができます。

エネルギーの消費と摩耗を低減

タイヤの空気圧を適切に維持することは、コスト面で利点があります。これにより、エネルギー効率が最適化され、タイヤの摩耗が軽減します。

堅牢なソリューション

このシステムは、長い耐用年数にわたって、高い信頼性と正確な動作を実現するように設計および調整されたコンポーネントから構成されています。各ホイールリムの内側にセンサーが取り付けられています。このセンサーは空気圧を継続的に測定し、得られた値を無線でドライバー・インフォメーション・ディスプレイに送信します。



メリット

- 扱いやすい
- タイヤの爆発やその他の不具合のリスクを軽減
- 予定外のダウンタイムの減少
- エネルギー効率の向上
- トレーラーを含む
- 交通安全性の向上
- タイヤ・マネージメント

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。

歩行者・自転車の保護機能

トラックの周囲で何が起きているかを知ることは、安全に運転するために非常に重要です。トラックの近くにいる歩行者や自転車を検出してドライバーに警告するように設計されたシステムパッケージをご利用いただけます。このシステムは、人々を保護し、事故を回避します。レーダーセンサーとカメラを利用して、トラック周辺の安全性を高めます。

検出、通知、警告

前方接近検知支援機能、側面衝突回避支援機能、およびドア開時警告機能はすべて、トラックの周囲に取り付けられたレーダー・センサーを使用して、他の道路利用者を検出します。またリアカメラにより、トラックの背後の動きをはっきりと確認でき、ギヤをリバースに入れるとリアカメラが自動的に作動します。このシステムにより、ドライバーは情報とリスクについての警告を受け、考えられる事故を回避できます。

前方接近検知支援機能

フロントレーダーは、トラックが停車しているとき、および時速 10 km 以下の速度のときに、他の道路利用者を検出するために使用されます。トラックがブレーキをかけた状態で停車しているときに、トラックのすぐ前で道路利用者が検出されると、ドライバー・インフォメーション・ディスプレイによりドライバーに通知されます。ドライバーがアクセルを踏むと、視覚的および聴覚的に明確な警告がドライバーに対して行われ、衝突のリスクが最小限に抑えられます。道路利用者が検出されたときにトラックがすでに動いている場合、視覚と聴覚で警告されます。

側面衝突回避機能のサポート

トラックの両側にあるレーダー・センサーは、側面の歩行者、自転車、その他の車両を検出します。道路利用者が側面にいることを検知すると、サイド・ミラーの警告ランプでドライバーに知らせます。ドライバーが方向指示器を作動させた場合、ランプの点滅と警告音で通知されます。

ドア開時警告

レーダー・センサーがトラックの両側をスキャンして、キャブのドアを開ける前に、運転手と乗客に他の道路利用者の存在を警告します。これにより、ドアが他の道路利用者と衝突するのを防ぎます。イグニッションをオフにしてから最大 2 分間、駐車中であっても警告を発します。

詳しくは、最寄りのボルボ・トラック・ディーラーまでお問い合わせください。



メリット

- トラック周辺への対処の向上
- 歩行者や自転車に対する事故のリスクを軽減
- 旋回時や車線変更時の事故のリスクを軽減
- 直感的かつ簡単に使用できる
- トラックのフロント側、サイド側、リア側をカバー
- 交通安全性の向上

V O L V O